

質問事項に対する回答書56

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	1/9	数量明細表 設計図(土工編)	(14) 61/69		単価項目140 防護柵 Gr-A-GFPCにつきまして、数量明細表(14)では47基とあります、設計図(土工編)61/69 林道迂回路復旧工 一般図の数量内訳表においては43基とあります。どちらが正しいのでしょうか。	設計図書のとおりです。
2	1/9	設計図(トンネル編) 参考図	16~21/95 8/21		設計図(トンネル編)16~21 支保パターン図において各断面ごとの鏡吹付コンクリート厚さの記載がありますが、この数値をもとにサイクルタイム算出し、参考図の工事工程表に記載の掘削サイクルタイムはあくまでも全体工程を算出するためと考えればよいのでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	1/9	同上	同上		鏡吹付コンクリートの見積条件は、支保パターン図記載の通り、吹付厚 C断面 3.0cm、D断面 5.0cmでお考えでしょうか、ご教示願います。	設計図書のとおりです。
4	1/9	質問に対する回答書27		3	調査ボーリング中の掘削関係機械の(供用日)損料は、単価表のトンネル掘削に計上するとの回答がありましたが、ずり運搬のダンptrック運転費(供用損料)についてもダンptrック運転費に計上するものと考えてよいのでしょうか。	そのとおりです。
5	1/9	土木工事数量算出要領	15-92		上記に伴い、ずり運搬の補助を計上する分のダンptrック運転労務については、調査ボーリング施工中の期間は考慮しないという認識でよいでしょうか。	そのとおりです。